



## 特別支援教育について

校長 大島 一浩

本校には「そよかぜ教室」という特別支援教室があります。この教室では、学習を進める上での児童・生徒の特性、例えば「集団にうまくなじめない」「落ち着きがなく集中力が続かない」「新しいことに取り組むことが苦手」「特定の学習につまづきがある」等の一人一人の困り感に応じて、まず達成可能な目標を設定します。期間は原則1年間、児童・生徒は週に1～2時間だけ在籍している学級を離れ、個別や小集団での特別な授業を行います。内容は、「見る・聞く・話す活動」「感覚統合運動」「ソーシャルスキルトレーニング」等があります。これらは、後述の「自立活動」の内容を参考にしています。なお、同様の指導は今年度より都立高校でも行われています。

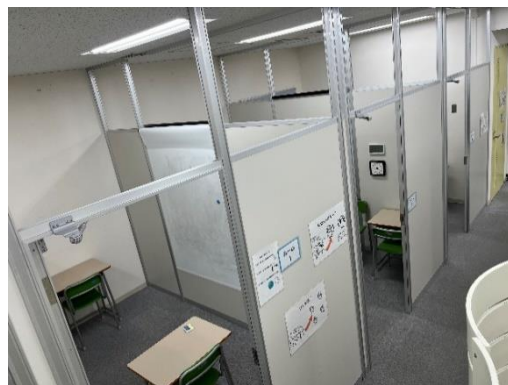
他にも、特別支援教育には固定学級としての特別支援学級があります。こちらは、児童・生徒の自立や将来の主体的な社会参加に向けた取組を支援するために、一人一人の教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善・克服するための適切な指導や支援を、学級を固定して少人数で行います。各教科等の授業に加え「自立活動」という学習を取り入れます。

どちらも「自立活動」がキーワードです。この「自立活動」とは、「児童・生徒に必要な知識・技能・態度や習慣を養うことにより、学習上や生活上の困難を自ら克服・改善していくためのバランスの良い発達の基盤を作ること」と規定されていて、大きく次の6つに区分されています。

- 健康の保持
- 人関係の形成
- 身体の動き
- 心理的な安定
- 環境の把握
- コミュニケーション

学校は、長い人生の中では通過点にすぎません。在学中に、自分のできることを増やしておき、そこで身に付けた力を生涯にわたり社会の中で使えるようにしていくことが大切です。特別支援教育は一人一人の困り感に応じて、そこを支援していく場です。

本校は来年度より、港陽小・中ともに、従来の特別支援教室（そよかぜ教室）に加えて、新しく特別支援学級を開級します。（名称は今月中に決定します）



そよかぜ教室の個別指導スペース

### 【お知らせ】

夏休み中の、お台場学園とイギリスチームの取組がデジタルブックになりました。右のQRコードからご覧いただけます。



## 多様性の尊重と思いやり

先月は、今年度3回目のふれあい月間でした。中学生は友達と自分自身のかかわり方について、小学生は自分自身の生活について以下のような振り返りをしました。

【中】・自分の言葉や行動は、友達を傷つけていないか。

・自分の言葉や行動は、友達を元気づけたり、励ましたりできているか。

【小】・最近、同じ学年やその他の学年の友達との間に、楽しいと思う出来事があった。

多様性を尊重するとは、多様な個性・能力を生かして活躍する自立した人間になること。そして年齢・人種・障がいなど多様な生き方や考え方を尊重し合う共生社会をつくることです。これからも子供たちが人を大切にしたり、大切にされたりしながら安心して学校生活を送っていけるよう教職員、力を合わせて指導していきたいと思ひます。

生活指導主任（小）内藤 真由子（中）青山 麻希

## 学校の誇り

6年生の学年目標は「考動～一人一人がリーダーだ～」です。年間を通して、最高学年として活躍してきた6年生を紹介します。

例えば、委員会活動やクラブ活動、レインボー班活動では、活動の中心となって下級生をまとめる姿がありました。学習成果発表会では、練習の成果を十二分に発揮して、保護者や地域の方々に成長した姿を見せることができました。このような6年生の姿は、港陽小学校の伝統となり、下級生たちに引き継がれていくことでしょう。

6年生は、私たちの誇りです。  
ありがとう6年生。



(6学年担任 宮崎 洋平、植木 絵美)

## 9年生より

9年生は、まもなく義務教育を修了します。9年間過ごした学び舎とも、あと1カ月でお別れです。

この1年間は感染症対策で制限の多い中でしたが、二つの学習成果発表会では、クラスの仲間と協力して自主的に活動し、自分たちで行事を作り上げる喜びを味わうことができました。特に、舞台発表の部では、「劇は全員が必要で、だからこそ成功して楽しかった。」という感想があったことが、その成長を表していると思います。

受験では、勉強の大変さに挫けそうになったり悩んだりしましたが、自分と向き合い、苦勞して決めたことに責任を持ち、それぞれの進学先で笑顔で生活できるよう、がんばってください。

(9学年主任 山本 真記子)

## 代表委員会の活動について

今年度は例年とは異なる状況の中、学校全体のために何ができるかみんなで意見を出し合って考えました。開校25周年記念集会では、全校児童に向けにとったアンケート結果を紹介したり、学校の歴史についてクイズにしたりして、集会を盛り上げました。また、学校全体でのタブレットの使い方の現状から、問題点について話し合い、ルールづくりをしました。来年度から、お台場学園のタブレット使用のルールとして活用していく予定です。学校全体のことを考え、1年間意欲的に活動することができました。残り1か月も、学校のためにできることを考えて活動していきます。

(代表委員会担当 鈴木 亜希子 植木 絵美 鈴木 裕貴子)

## 生徒会の活動について

生徒会本部は「挨拶活動をし、挨拶と笑顔にあふれる学校にする」を目標に、生徒総会や中央委員会など学校全体に関わる仕事をしています。

### 学年合同レク

学校生活をより楽しんでもらいたいという想いから、学年の垣根を超えて交流を図る企画をしました。校庭で誰もが楽しめるカードじゃんけんやしっぽとりを楽しみ、交流を深めました。

### ひざ掛け使用の実現

「教室の換気で冷たい空気が入ってきて寒い」という意見があり、防寒対策としてひざ掛けを学校に持ってくるのができないかを生徒会中心に考えました。生徒自身で決まりを守るという条件で先生の了解を取り、学校に持参できることになりました。

生徒会は目安箱を設置し、生徒から多くの意見を取り入れ実現しようとしています。今後も挨拶活動や生徒間の交流を図る企画をしていきます。

(生徒会担当 森 晋)

【3月の主な行事】 今後の感染状況によって変更になる可能性がありますのでご了承ください。

|                |             |         |            |
|----------------|-------------|---------|------------|
| ・1日(火)         | 委員会活動(小)    | ・18日(金) | 卒業式(中)     |
| ・3日(木)         | 保護者会        | ・23日(水) | 給食終        |
| ・4日(金)         | 卒業感謝の会(6年生) | ・24日(木) | 卒業式(小)     |
| ・5日(土)         | 6年生を送る会(小)  | ・25日(金) | 修了式        |
|                | スポーツ大会(中)   | ・28日(月) | 春季休業日始     |
|                | 卒業生を送る会(中)  | 4月      |            |
| ・7日(月)～8日(火)   | 移動教室(6年生)   | ・6日(水)  | 始業式・入学式(小) |
| ・10日(木)～12日(土) | 修学旅行(9年生)   | ・7日(木)  | 入学式(中)     |

※3/29(火)17:30より、「学校運営協議会」を予定しています。傍聴を希望する方は、3/18(金)までに、本校副校長までお申し出ください。

## 【児童・生徒の活動】

<港区健康づくり努力表彰>

<防災標語コンクール表彰>

## 【スクールカウンセラー 相談曜日】

○青木 理恵子 火曜日(小学校)

○奥野 典子 金曜日(小・中学校)

○原 由美子 月曜日(中学校)

●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575